

雨にも負けず

風にも負けず

雪にも夏の暑さにも負けぬ

丈夫な体をもち

欲はなく

決して怒らず

いつも静かに笑っている

一日に玄米四合と

味噌と少しの野菜を食べ

あらゆることを

自分を感じように入れずに

よく見聞きし わかり

そして忘れず

野原の松の林の蔭の

小さなかやぶきの小屋に居て

東に病氣の子供あれば

行って看病してやり

西に疲れた母あれば

行ってその稲の束を負い

南に死にそうな人あれば

行って怖がらなくてもいいと言ひ

北に喧嘩や訴訟があれば

つまらないからやめろと言ひ

日照りの時は 涙を流し

寒さの夏はおろおろ歩き

みんなに木偶の坊と呼ばれ

褒められもせず

苦にもされず

そういう者に

私はなりたい